

写真展

the Colors of Brazil

飛行機に27時間揺られ、ようやくたどり着いたブラジル。
寒い2月の日本を飛び立った先に待っていたのは、
12時間の時差と夏の空、日本の国土の22.5倍もある広大な大地、
そして明るくあたたかな人々だった。

空港を出てすぐ、現地の人たちにポルトガル語で道を尋ねられた。
知らない者同士でも、迷えば声をかけ、助け合う。
それがブラジルの日常だった。

私はこの旅の間、何度道を聞かれただろう。

日系人の多いこの国では、私も現地の人のように見えたというもあるかもしれない。

ブラジルには今、約270万人の日系人が暮らしている。

1908年、笠戸丸で最初の日本人移民が海を渡った日から、
その歴史は始まった。

時は流れ、高齢となった一世、二世。

次の時代を模索する三世、四世。

その営みを支える協力隊。

私は彼らのまなざしを追いかけた。

広い空の下でたくましく、

しなやかに生きる人々の息づかいが届きますように。

Com as cores do Brasil! (ブラジルの色とともに)



JICA中部オフィシャルサポーター 空木 マイカ

NPO法人 Green Journey代表理事 / ラジオ DJ / MC
2010年からJICA中部なごや地球ひろばオフィシャルサポーターとして開発途上国取材し、メディアやイベントを通して国際協力について伝え続けている。

世界各地の難民や飢餓の問題が起きている現場に足を運ぶ
フォトジャーナリスト渋谷敦志さんが、これまでにブラジル
各地で撮影した写真も展示します。



写真提供: 渋谷 敦志

主催 / 独立行政法人国際協力機構 中部センター(JICA中部) 後援 / 名古屋ブラジル総領事館

写真展連動イベント ブラジルとつながる美味しい時間

森を守る農業として今注目されているアグロフォレストリー、あたたかいハグのあった学校など、ブラジルで見てきた様々なことをお話しします。



スピーカー 空木マイカ / 大島ヴィルジニア・ユミ

日時 2025年11月16日(日)

一般向け…… 10:30~12:00 (10:00受付)

子ども向け… 13:30~15:30 (13:00受付)

参加費
無料

お申し込みはこちらから!

なごや地球ひろばへの電話、
来訪でもお申込みOK

【一般向け】



【子ども向け】



同時開催

企画展

未来を えらぶ

子どもたちが置かれている環境
に関係なく、さまざまな選択肢から
進むべき道を自由に選べる、そ
んな世界を実現するためにJICA
が世界の人びとと行っている取り
組みをご紹介します。



なごや
地球ひろば

入場
無料

ACCESS

各線名古屋駅から徒歩13分、
あおなみ線ささしまライブ駅から徒歩5分、
近鉄米野駅から徒歩10分

〒453-0872 名古屋市中村区平池町4丁目60-7

TEL / 052-533-0121 FAX / 052-564-3751

開館時間 / 10:00~18:00

休館日 / 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、翌平日が休館)
年末年始(12/29-1/3)

展示期間中、食のゾーンでは
ブラジル料理 が
メニューに登場します!



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。